

わこう村びとさん

わこう保育園村びと社 2017年
発行所 新潟市小沢2209
Tel 0439 (65) 2777
FAX 0439 (65) 2797



和光保育園の周年記念事業 これまでの会議のまとめと報告にかえて

「森の劇場」をわこう村のみんなでつくろうプロジェクト

お蔭さまで、和光保育園も60周年を迎えることができました。これも一重に、今まで和光保育園に関わって下さった皆様のお蔭です。

50周年の節目には、記念事業を行えず過ぎたということもあり、その時から「60周年は何か記念事業をやりたい」という思いを膨らませてきました。人間でいえば還暦ですので、特別な年回りのように感じます。この機会を逃す訳にはいきません！
昨年度末に、いよいよと、動き出した記念事業プロジェクトチームですが、掲示板や口コミで参加を呼び掛けて集まって下さった方々と、保育園の職員で構成されています。今までに2回会議を行ってきましたが、保育園から大まかな構想を表明させて頂き、それについて集まった方の意見を聞かせてもらいながら、内容の検討を行ってきました。

和光保育園の思いとしては

60周年を振り返ると、和光保育園を作ってきたのは和光保育園に携わってきた全体的な方々、その方々が起こしたコトの集積なのだと思います。
そこで、60周年を迎えた今、集う人だけでなく、和光保育園の歴史に関わる全ての人でお互いに感謝を伝え合う記念事業(機会)になればと思います。つまり、和光保育園による和光保育園の為に60周年記念事業ではなく、和光に関わるみなさんと共に記念事業を作っていきたいのです。



60周年記念事業プロジェクト会議の様子

しかし、「全ての人」は難しい。その難しさは、保育園から縁が薄らいだ方々にこちらの「思い」ばかりを伝えても、重たく感じてしまつ方もいるだろう。逆に、最近入園したばかりの方にとっては、60周年といわれても???なのでは、と想像します。つまり、それぞれが「それぞれ」の今を過ごしている中で、みんなが同じ気持ちになるのは難しいということです。そこで、その「それぞれ」を大事にしなが、出来るだけ、沢山の方々と再会したり、語らったりできる方法はないかと考えました。

参加の仕方(それぞれの参加を認め合)

和光保育園が「わこう村コミュニティ」として大事にしてきた関わり合いのエネルギーを頼りに、今ここにいる方々からツツツと周りに「面白そう」という雰囲気が出ていき、それに興味を持ってくれる人が集まってくれるような、柔らかな関係が広がっていくやり方でもってみたいと思います。

兼ねてから、村びと(在園児・保護者・祖父母・卒園児・卒園保護者・地域の方・野山の生き物・・・)一人一人が手心えをもって参加できるような村になれたらという思いがありました。60周年を機会に、本当の意味で、村びとみんなの居場所がある村へ歩みを進めたいという思いも重なり、「村びとご出合い、共に関係作りを考える60周年」になればと思います。

+αで楽しむ

会議や作業の時に、わこう村周辺で活動をしている方々に「お楽しみ」の演出をしようと思います。

前回会議は、窯倶楽部がスライドショーで「ササ造りの活動報告を Cafe★Goooo へ出張サービスしてくれました。

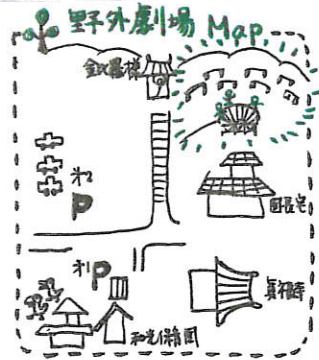
今後、そくそくと+αでお楽しみが色々な活動に出会える予感♪



みんなで作るから、みんなのものになる!

「森の劇場」を一括に作りませんか

作業工程	5月20日(土) 第1回作業日 劇場の木の間伐と切株の畑し 21日(日) 第2回作業日 劇場になる部分を整地する
7月頃	ステージ作りスタート 屋良さんを現場監督に迎えて素人が主役で! (大人が中心に小中学生もお手伝い出来る?)
9月頃	ベンチづくりスタート 丸太のベンチ 踊り場の ようなミニステージ (小中学生が中心に大人がサポート)
12月10日(日)	劇場完成お披露目コンサートを飾す



60th memory
わこう第一期卒園生(野村 恭子さん)
とにかく、楽しかった。入った時は年中児で小さい子の面倒を見るのが、大好きだった。当時畳の乳児室には、オルガンがあって、私が弾くのに合わせて、小さい子が歌ってくれるのが嬉しくて、いつも遊びに行っていたなあ。それと、おやつが美味しかった。脱脂粉乳がアルミのコップに入っていてビスケットを浸しながら食べるのが好きでねえ。あと覚えてるのは園長さんが「悪いことすると、チュウレイトウ(忠霊塔)入れるぞ!」って言っていたこと。入った事も見たこともないけれど怖かったなあ。

木の間伐・整地（手仕事）作業協力のお 願いと、いろいろな参加のご案内

●間伐作業 5月20日（土）9時～ 木の間伐と切株や根の掘り出し

（危険な作業なので、男手中心で！）

◆整地作業 5月21日（日）9時～ 切株や根の切除 整地 ◆

（老若男女問わず誰でも参加OKです！みんなでわいわいやりましょう！）

持ち物（両日）：汚れてもいい服装・手袋・長ぐつ・飲み物・フェイザー（持ってる人）・シャベル

+αでお楽しみ

お昼ご飯に窯俱樂部がピザを焼いてくれます！

12時～15時 出張「にこちゃん喫茶」がオープン

15時～ ムジガマツによる演奏

※作業に参加 見るだけ参加 差し入れ参加 ムジガマツの演奏を聴くだけ参加 来ないで参加 なんでもOK

※在園以外の方で参加出来るよ！と言う方は sodachiai@wakoh-mura.com へご連絡ください！

※もちろん、フラ～っと参加も大歓迎です！



メーリングリスト受信希望者募集！！

この度、わこう村にいつでも気軽に足を運んでもらえるように、さまざまな情報や作業のご案内を配信する為のメーリングリストを運用することとなりました。また、村の出来事をいつでも気軽にのぞけるように、HP上で活動の様子を公開することとなりました。

今までは在園家族と村びとの繋がりを頼りに手配りをしていた「村びと新聞」の配布も、「村びと登録（平成18年～）」を始めてから11年で在村者数の増加や配布範囲の拡大などにより、手配りにこだわってられない状況になってきました。そこで、「村びと新聞」をHP上に掲載し、更新の度にメーリングリストでお知らせする、という形に切り替えさせていただきます。

もちろん、いままでのように紙面で作成をしますので、「紙面の方が読みやすいな～」と言う方は、いつでもお渡しできるようにしておきますので、わこう村までお気軽にお越しください！※今後わこう村周辺のお店などにフリーペーパーとして置かせて頂くことを考えています。その時は、またメーリングリストやHPでお知らせしますね！

また、わこう村大バザールなどの連絡も同様に、メーリングリストにてさせていただきます。

メーリングリスト登録を希望の方は下記アドレスにメールをしてください！

sodachiai@wakoh-mura.com

子どもの名前と登録者の

件名（to）に、名前を入れて、本文は空で（なにかメッセージを書いてくても嬉しいですよ！）送信してください！

※登録の仕方が分からない方は、お気軽に保育園までお電話ください！TEL 0439-65-2772（わこう村事務局ヒマ苑）

※メーリングリスト登録は、あくまでも「わこう村の様子をお知らせする」ものとして使用させていただきます。

※この村びと新聞は平成28年度までに村びと登録をしてくれている方と、平成28年度卒園家族にのみお届けさせて頂いています。もし、周りに興味がありそうな方がいたら、教えてあげて下さい！

※今まで通り「ほったらかしていいよ～」「行ける時に行くよ～」のわこう村スタイルを大事にしていきたいと思っています！

ホームページ更新⇒メーリングリスト登録者へメール配信⇒ホームページ閲覧までの簡単なイメージ

